

6.1 環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業〈環境配慮型先進トラック（電気自動車）導入事業〉

⑤EVトラック導入による運用改善の取り組み

事業概要

事業者概要	事業者名	株式会社浜庄運輸 (ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社)
	業種	運輸・郵便
事業所	所在地	石川県
	総延床面積	-
補助金額	補助金額	約733万円
	補助率	2/3 (掛かり増し経費に対する)
主な導入設備	従前設備	ディーゼルトラック
	導入設備	EVトラック (8トン未満) 1台
事業期間	稼働日	2021年3月
区分		更新
特長		以前よりCO ₂ 排出削減のための取組を積極的に実施してきたが、荷主でもあるディーラーからEVトラックの詳細を聞いて排出削減の可能性を感じたため本事業に申請した。石川県で初めてのEVトラック導入であるため宣伝効果が高い。また、導入と同時にタイムスケジュール等の見直しを行い、労働環境も改善できた。

システム図



【EVトラック】

写真

EVトラック



6.1 環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業〈環境配慮型先進トラック（電気自動車）導入事業〉

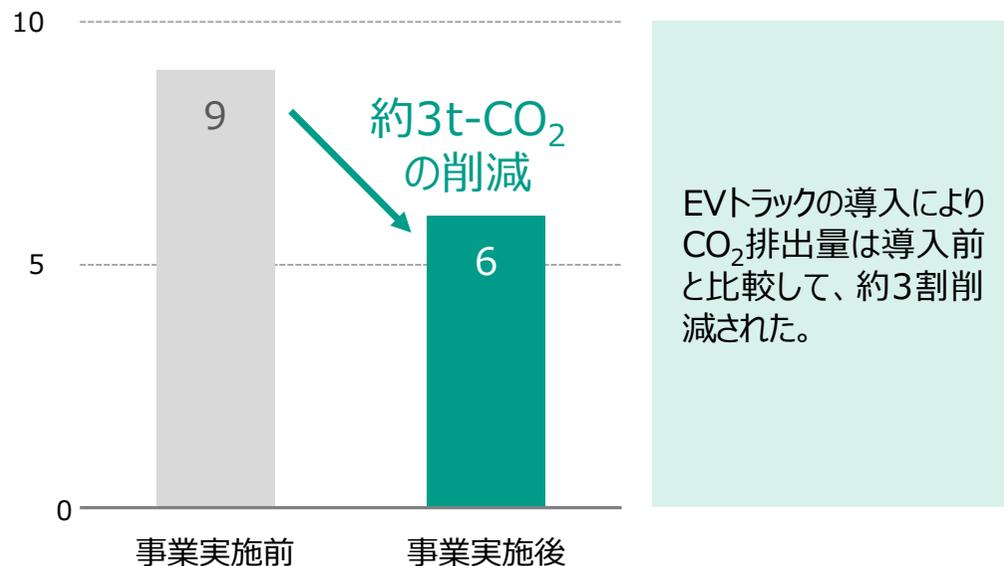
⑤ EVトラック導入による運用改善の取り組み

事業の効果

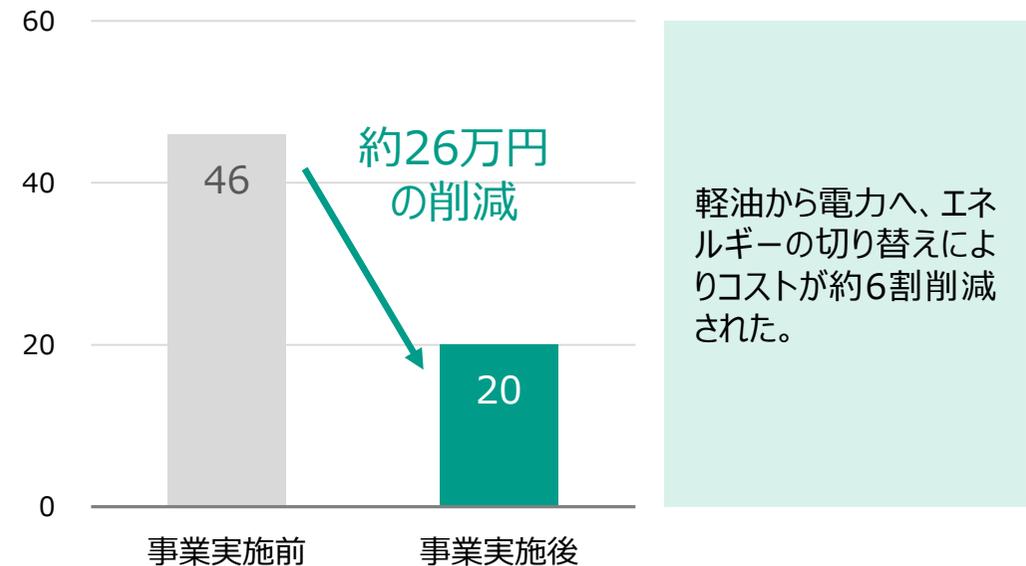
エネルギーコスト削減額		約26万円／年
投資回収年数	補助あり	約43年
	補助なし	約71年

CO ₂ 削減量	約3t-CO ₂ ／年
CO ₂ 削減コスト	681,172円／t-CO ₂

CO₂排出量 (t-CO₂／年)



エネルギーコスト (万円／年)



【脚注】

※ ここに示す事業の効果は、電力単価：15.2円／kWh（出典：電力・ガス取引監視等委員会）、軽油単価：142,000円／kL（出典：資源エネルギー庁HP）を用いて試算したものである。
また、事業実施前は同サイズのディーゼルトラックを想定して試算をした。

⑤ EVトラック導入による運用改善の取り組み

事業によって実現できたこと／事業前にあった課題及びその解決方法

■ 「EVトラックの新規導入」によって、CO₂削減以外に、以下のような副次的効果があった。

- 荷主からの依頼をきっかけに導入を行ったが、石川県でのEVトラック導入は当社が初だったこともあり、様々な業種の方々からEVトラックに関する問い合わせが多数あり、対外的なアピールに繋がった。
- EVトラックはディーゼルトラックと比較すると走行距離が短いため、タイムスケジュール等の見直しを行った。昼休憩中に充電を行い時間を有効活用することで、労働環境も改善することができた。

石川県最初の導入でアピール度向上



石川県で最初の導入であり、**宣伝効果が高い。**

タイムスケジュールが見直された

実施前

走行距離が長かった。



実施後

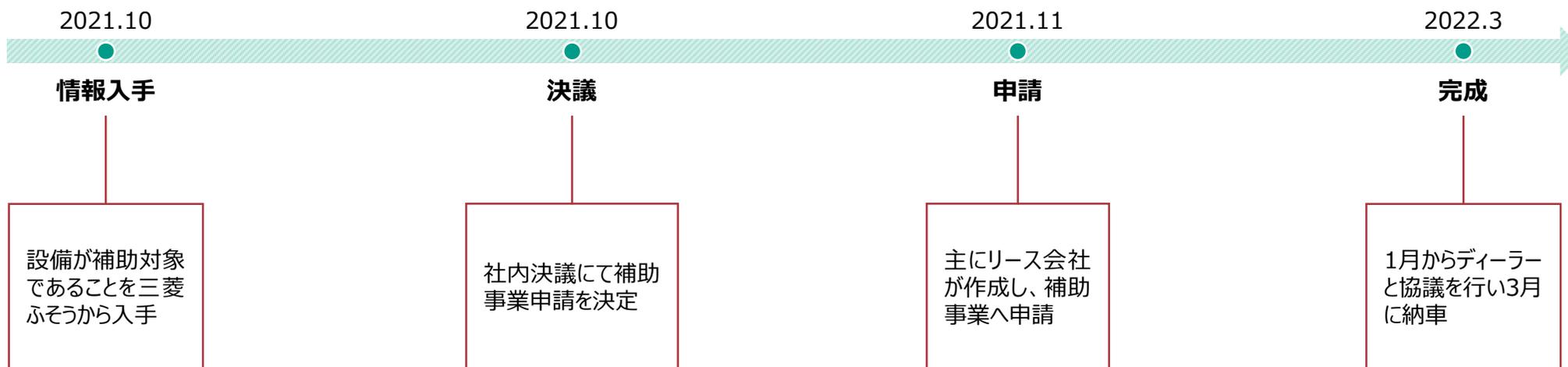
走行距離が短くなり、働きやすくなった。



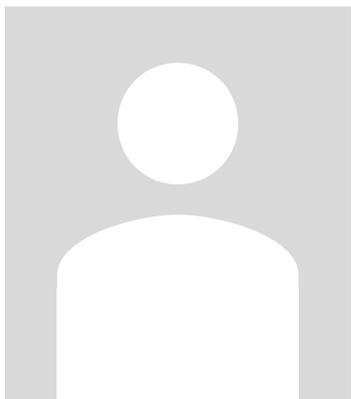
タイムスケジュール等も見直しされ、**労働環境の改善が実現。**

⑤ EVトラック導入による運用改善の取り組み

事業の経緯／今後の予定



事業者の声



忝村 一生
代表取締役社長

- 石川県で初めてのEVトラック導入であるため宣伝効果が高くなっております。
- EVトラックはディーゼルトラックと比較すると走行距離が短くなるため、タイムスケジュール等の見直しを行いました。その結果、労働環境も改善することができました。